

CORPATH GRX SYSTEM



精緻な操作が可能な「PCI支援ロボット」

カテーテル、ガイドワイヤ、ステントを1mm単位で動かせる為、従来のカテーテル治療に比べ正確な病変長評価が可能であり、ステントの位置決めなどもこれまで以上に精緻な操作が可能であるとされています。また患者さんの放射線被ばくや造影剤投与量が少なく、加えて術者の被爆や体の負担も減る、といったメリットがあります。ロボット支援下のカテーテル治療の成績は従来のカテーテル治療と同等であり、最近では、これまでロボット支援下のカテーテル治療には不向きとされていたような複雑な病変に対する成功例も報告されるようになってきました。



有効でかつ安全な治療を皆様にお届けします

現在のところ使える道具に限られている為、従来の治療方法が有用な場合があります。しかしながら各分野でのオートメーション化は目覚ましいスピードで発展しており、将来的には遠隔治療の実現や、AIとの組み合わせなどますますの進化が期待されています。また今後は心臓の血管以外に、足の動脈や首の動脈、頭の中の血管へと治療対象が拡大していく可能性があります。私たちもこれまで以上に有効でかつ安全な治療を皆様にお届けしていきます。



PCI支援ロボット

※PCI/経皮的冠動脈形成術



CORPATH GRX SYSTEM

(Corindus, Inc., Waltham, U.S.A)と呼ばれる機械で、アメリカ、イスラエル、インド、シンガポールなど、世界中で使用されています。

教えてくれる
ドクターは...



心臓血管・心不全センター
循環器内科 部長
八木 崇文
【専門分野】
カテーテル治療

PCI支援ロボット 導入施設

中部、近畿、中四国地域で初導入

日本では2019年4月に初のロボット支援下カテーテル治療が行われ、以降2022年7月の時点で全国で10の病院にロボットが導入されていますが、中部、近畿、中四国では私たち「淡海医療センター」が初めてになります。

淡海医療センター

福岡山王病院

久留米大学病院

名古屋総合病院

札幌心臓血管クリニック

岩手医科大学病院

慶應義塾大学病院

聖マリアンナ医科大学病院

湘南鎌倉病院

東海大学病院

医療の現場 #11

I want to know
Medical scene

PICK UP

心臓血管・心不全センター

2022年7月、淡海医療センターでは狭心症や心筋梗塞に対する心臓カテーテル治療用のロボットを導入し、運用を開始いたしました。